# ワクチン接種歴と全死因死亡率の解析\*

# 浜松市と松戸市のデータ

# コード

解析のためのコードは、親フォルダー、「223012\_Hamamatsu」フォルダー、「122076\_Matsudo」フォルダーに格納されている。

浜松市の解析のためのコードは、「223012\_Hamamatsu」フォルダーにある、

「221302\_wrapper\_Hamamatsu.R」 入手したデータを整理する

「221302\_VRS1\_Hamamatsu.R」 IncidencePrevalence による全死因死亡率の推定

「221302\_VRS2\_Hamamatsu.R」 popEpi による全死因死亡率の推定

#### である。

松戸市の解析のためのコードは、「122076 Matsudo」フォルダーにある、

「122076\_wrapper\_Matsudo.R」 入手したデータを整理する

「122076 VRS1 Matsudo.R」 IncidencePrevalence による全死因死亡率の推定

「122076\_VRS2\_Matsudo.R」 popEpi による全死因死亡率の推定

である。浜松市と松戸市をあわせた解析のためのコードは、親フォルダーにある、

「JP\_wrapper\_Japan.R」 入手したデータを整理する

「JP VRS1 Japan.R」 IncidencePrevalence による全死因死亡率の推定

「JP\_VRS2\_Japan.R」 popEpi による全死因死亡率の推定

である。

# データ

データは、GitHub ではなく、https://covid-vaccine-jp.iwmtyss.com/VRS.zip に格納され

1 / 2

<sup>\* 2025</sup>年8月29日。

ている。これを解凍すると、「223012\_Hamamatsu」フォルダーに、

「公開文書.csv」 データ 「項目.xlsx」 データの説明

があり、「122076 Matsudo」フォルダーに、

「【松戸市】VRS+死亡.xlsx」 データ 「データ内容.txt」 データの説明

があるので、それらをレポジトリの同じフォルダーに格納する。

### コードの実行手順

以下の手順でコードを実行する。以下、ファイル名は、中央の部分「wrapper」「VRS1」「VRS2」のみを示す。

- (1) 浜松市と松戸市で、wrapper、VRS1、VRS2 のコードを実行する。市の順番はどちらからでもよい。、コードは wrapper を先に実行しなければいけないが、VRS1 と VRS2 はどちらから実行してもよい。
- (2) 浜松市と松戸市を合算したコードは、両市のコードを実行した後に実行する。wrapperを先に実行しなければいけないが、VRS1 と VRS2 はどちらから実行してもよい。
- (3) 以上のすべてのコードを実行した後に「JP\_VRS2\_results\_Japan.qmd」を実行すると、全死因死亡率のグラフを示す「JP\_VRS2\_results\_Japan.html」が生成される。